

クラスだより <秋号>

2024年度

ひなた保育園

保育目標

- ・感性豊かな子ども
- ・発見できる子ども
- ・認め合える子ども

保育理念

子どもの力を信じ
優しい心と豊かな感性を育てる

ひなた保育園では、年4回クラスだよりを発行しております。本年度より、写真を入れたり、枠を大きくしたりと少し様式を変更いたしました。お子さまの成長などを、共に感じていただけたら嬉しく思います。



クラスのわらい

つくし組

- ・一人ひとりの生活リズム、個性、発達に応じた信頼関係を築く
- ・聞く、見る、触るなどの経験を通して感覚遊びを楽しむ

せり組

- ・保育者との人間関係のもと、自分でしようとする気持ちが芽生える
- ・いろいろなものに興味を持ち、気づいたり感じたりする

のいちご組

- ・快適な環境のもと、基本的な習慣を徐々に自分でしようとする
- ・経験の中で感じた事や、思い浮かべた事を感じたままに表現して楽しむ

みつば組

- ・自我が成長し、自分について認識と同時に、家族、友だち等の関係が分かる
- ・感じた事や思った事を様々な形で自由に表現する

ふきのとう組

- ・友だちとの繋がりが深まり、集団で活動することを楽しむ
- ・友だちとイメージを共有しながら、想像したことをいろいろな方法で表現する

たけのこ組

- ・人の立場を理解して行動し、自主と協調の姿勢や、態度が身に付く
- ・友だちとイメージを広げながら、いろいろな表現を楽しみ、達成感を味わう



各クラスの様子



つくし組(0歳児)

過ごしやすい日が多くなり、園外活動が楽しめるようになりました。晴れている日は近くの公園や川沿いに行き探索したり、落ち葉やどんぐりを見つけて拾っています。自然物を子ども達は不思議そうな顔をしながら見て触って、その感触に夢中になっています。拾ったどんぐりでマラカス作り！音楽に合わせて振って、音が鳴るのを楽しんでいます。



せい組(1歳児)

秋の心地よい季節になり、伸び伸びと身体を動かしている子どもたち。戸外では走ったりジャンプしたり、築山に登ったり下りたり…身体の使い方が上手になってきました。園外ではみんなで作ったお散歩バックを持ちながらどんぐり拾い♪「ここにもあった!」「見て!いっぱいだよ」とワクワクしながら自然物探しを楽しんでいます。そしてバッタやコオロギ探しも楽しみ、「リンリン…」と虫の音が聞こえると「何かいる?！」と目をキラキラさせている子どもたちです。最近はズボンや靴下の着脱、使ったエプロンや脱いだ服を自分の袋にしまおうといった身の回りのことを、自分でやってみようと頑張る子が増えてきました。「自分で」という意欲を大切にしながら、これからも育んでいきたいと思えます。



☆人気絵本…「なっとうさんがね」「たまごさんがね」
おいしいおともだちシリーズの絵本が大好き！この絵本の名台詞「しんぱいごむよう！」と元気よく言っています。

のいちご組(2歳児)

木々の葉の色が変わり始め、秋の訪れも目に見えてわかるようになってきましたね。戸外でたくさん遊べるようになり、元気いっぱい身体を動かして遊ぶ子ども達。川沿いだけではなく少し先の公園まで歩き、川で魚釣りをしたり遊具で遊んだりして、たくましさを感じられるようになってきました！ドングリ拾いも大好きで、自分で作ったお散歩バックにたくさん入れ大満足！「先生見て！こんなに拾ったよ！」と会話を楽しんでいます。室内でも自然物を使って工夫しながら秋ならではの遊びをして過ごしています。

これから造形展に向け自然物を使った制作や絵の具活動などが増えてきます。様々な体験を通して自分で表現する楽しさを感じていけたらと思います。



みつば組(3歳児)

涼しい秋風に、虫の声。とても心地のいい季節になってきましたね。先日の遠足は雨で園外に行く事は出来なかったですが楽しみにしていたお弁当のおかげで良い一日にすることが出来ました。お弁当やレジャーシートのご用意ありがとうございました。

最近ではルールある遊びも出来るようになり、ハンカチ落としや宝探しゲームなどを行っています。まだまだ覚え初めではありますが、皆が楽しく参加できるよう見守っていきたいと思います。また園外に出ることも増えてきたため、秋の造形展に向けての自然物集めや制作にも取り組んでいきたいと思っています



ふきのとう組(4歳児)

日ごとに秋の訪れを感じるようになり、涼しい風が心地よい季節となりました。最近では、子どもたちから「今日の朝涼しかった！お外で遊びたい！」という声が聞こえてきます。お外遊びが流行り、「100回目指そう！」と挑戦する姿が微笑ましいです。

10月になり、ふきのとう組さんとみつば組さんと一緒におひるねするようになりました。上手に横になって「お兄さんお姉さんだからお手本にならなきゃ…！」とみつば組さんをちょっぴり意識しながら過ごしています。

造形展へ向けての活動がいよいよ始まり、子どもたちは見つけたどんぐりや落ち葉を使って、おままごとやお店屋さんごっこで楽しく遊んでいます。自然に触れながら、創造力を育む活動を楽しんでいきたいと思っています。



たけのこ組(5歳児)

秋らしい日が増えてきましたね。戸外での自然遊びや、持ち帰った自然物を使った造形遊びを日々楽しんでいる子ども達。みんなで収穫したポップコーンやさつまいも、精米作業を進めているお米など、自分で作って育てた食べ物が食べ頃を迎えていて、「ポップコーンいつたべられるのー？」「おにぎりパーティーもうすぐ？」とわくわく。秋は食の楽しみがたくさんです。

さて、10月に入り午睡のない日が増えたことで遊ぶ時間が増えました。学童室で遊んだり、園庭で縄跳びやドッチボールをしたり、たけのこ組だけで過ごす特別な時間を思う存分楽しんでいます。まだ午睡がある日もありますが、そんな日は、「えーいやだー」「ねむくないのに」と不満そうな声もちらほら。それでも布団に入るといつの間にかすやすやと寝てしまうたけのこ組さんです。少しずつ午睡をしない生活に慣れていきましょうね。ご家庭でもご協力お願いします。

